

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
裾野市	久根地区	令和4年3月29日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	5.6ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	5.6ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	3.4ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	3.3ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.6ha
(備考)	

2 対象地区の課題

農業従事者の高齢化・後継者不足により、維持管理が困難になり耕作放棄地と化した農地が点在している。耕作放棄地を解消し、中心経営体や担い手への集約が必要になる。また、不整形で通作路未整備な農地も多いため、農業機械を使用できる環境整備が必要になる。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者1経営体、並びに地域の中で認められた担い手が担っていくほか、入り作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進する。また、対象地区内に点在する耕作放棄地の利用意向状況調査を実施し、農地の斡旋を行っていく。さらに、区域内農業者の合意形成が図られれば、基盤整備も視野に入れつつ、大規模な営農を計画する法人等の受け入れを検討していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻、野菜	2.6 ha	水稻、野菜	3.0 ha	久根、御宿
その他	B	そば、野菜	0.6 ha	水稻	0.8 ha	久根
計	2人		3.2 ha		3.8 ha	